

みんなでめざそう！「あわ文化検定合格」

徳島県教育委員会

平成25年度に始まった「ふるさと発見！あわっ子文化大使育成プロジェクト」も、平成27年度より「あわっ子文化大使発信力育成プロジェクト」として、全ての公立中学校の1・2年生を対象を広げて、すべての公立中学校であわ文化テキストブックを使って薦めています。今年度も、希望者を対象に「あわ文化検定」と「あわっ子文化大使」の認定を次のとおり行いますので、積極的に取り組んでください。

1 「あわ文化検定」について

(1) 目的

あわ文化を次世代に伝承するとともに、ふるさと徳島の魅力を県内外に発信するため知識理解が得られているかを確認する。※ 検定合格者には、全員「合格証」を発行します。

(2) 出題範囲 「あわ文化テキスト」の教材

- ・木簡から見える古代の阿波（古代）
- ・阿波おどりの歴史と魅力について語ろう（阿波おどり）
- ・「板東俘虜収容所」で結ばれた、日本とドイツとの交流（第九）
- ・アジア初演「歓喜の歌」（第九）
- ・人々の衣服を染めた阿波の藍（阿波藍）
- ・四国遍路とお接待（四国遍路）

(3) 出題形式 四者択一方式（全30問 30分）

(4) 検定実施日 1月中旬～下旬

2 「あわっ子文化大使」について

(1) 「あわっ子文化大使」の役割

あわ文化を次世代に伝承するとともに、ふるさと徳島の魅力を県内外に発信できる中学生のリーダーとして活動します。

(2) 「あわっ子文化大使」の認定

① 選考方法

・あわ文化検定の結果とあわ文化に関する「作文」で、県教育委員会が、総合的に判断・選考し、認定します。

② あわ文化に関する「作文」

・あわ文化に関する感想や意見、要望、今後の関わり等の体験文や意見文
・400字詰め原稿用紙、600字から800字程度、テーマは1月に発表

(3) 活動期間 原則、中学校を卒業するまで。

※「あわっ子文化大使バンク」に登録すると、卒業後も3年間活動することができます。

(4) その他

・認定にあたっては、学校名、学年、名前、顔写真などが、テレビや新聞等で紹介されることをご承知ください。（※ 認定後の活動においても、同様です。）

3 「あわっ子文化大使」としての活動

○あわ文化の紹介映像等に出演したり、各種の文化イベントで司会やレポーターを務めたり、広報誌への活動報告等を行うなど、あわ文化を県内外に発信する活動に取り組みます。

○次のURLから、あわっ子文化大使の活動の様子を見ることができます。

ホームページURL (<http://awabunka.tokushima-ec.ed.jp/>)

【活動について】

・原則、土、日、休業日に実施される個々の活動は、本人の都合に合わせて参加することができます。

・活動会場までは、原則、保護者の方に送迎をお願いします。

・活動会場での引率・指導は、原則、徳島県教育委員会担当者が行います。

